

Ensalada

スタジオイリス通信

Vol.15

2004.8 発行

Ensalada(エンサラーダ) - サラダの意味

〒130-0022

東京都墨田区江東橋5-7-3

TEL/FAX 03-3634-3888

暑中お見舞い



申し上げます



イリス新天地は楽天地？

今夏、念願かなって高野山詣でに行き、その後、熊野本宮大社へと足を伸ばした。高野山には勿論弘法大師ありきで、それが全てである。弘法大師が眠る奥の院で、手を合わせて祈り、それだけで私の気持ちはすーっと癒された。しかし、熊野の森に建つ熊野本宮大社は、熊野の自然そのものであった。古い檜皮葺きの茶色の社殿はとて素晴らしい！あたたかくて神聖な空気に、以前スペインで訪れた、サンティアゴ・デ・コンポステーラの大聖堂を思い出した。外観も環境もまるで違うのに、同じ空気が流れていたのである。こんな出会いもあるのだ。来てよかった。

ところで、移転して5ヶ月経つ新スタジオにも似たような感覚があるのである。ここは聖地とは程遠い環境であり、もちろん神宿る場所ではないが、妙な安心感と居心地の良さがある。なぜ？なのかわからない。そういえば、錦糸町駅前には「東京楽天地」と名のつくビルもあり、イリス新天地も楽天地(笑)？そうありたいものであるが、試行錯誤な毎日である。

スタジオの鍵に付けた木彫りのお守り、八咫鳥(やたがらす)。熊野本宮土産の三本足鳥は、真の道へと導いてくれるという。新天地での活動はいかに？何もかも始まったばかりである。



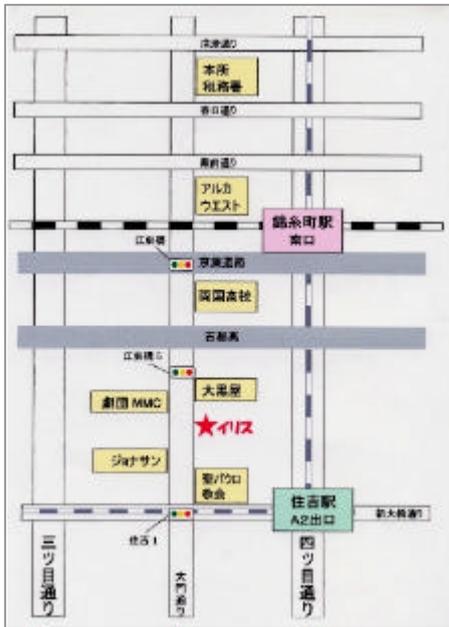
熊野本宮大社



サンティアゴ・デ・コンポステーラ

新スタジオご紹介

お近くにお越しの際は、是非お立ちより下



赤い日よけテナントが自印



明るく風通しが良いので、このイスでくつろぐ生徒続出(笑)

Espana小耳情報

これは、スペイン在住の個人的な友人から聞き、話なので、正確な資料を載しはけではありませんが、そのへんを考慮しお読み下さい。

<スペインの多国籍化>

今、スペインは長い間の不景気を樹大ナブリーな時期に入りつつあるらしく、働き手確保の為なのか、スペイン政府は積極的に南米からの移民を受け入れる方針をとって、日曜ともなるとトロロ南米人が わんざか乗って、て「ここどこ？」と、ら感じ、中国からの方も目につき、スペインはあまったチャイナタウンができてあるらしい、この多国籍化は、スペインにどうら風をまらすのさうか。懸念している人も多しと聞か、日本人の石気な興味としては、楽しみでもある。スペインのワランゴのアカミア(学校)でもあるモルデディオカ移転した所は、市場の上にあるらしい、スペインとも、らとは、世界一と、らとて、その世界一のアカミアが買、物客と共存して、らとて、とよ...と友人はため息をついた。心中は察し致します...



読売新聞夕刊(7月6日号)にイリスのジュニアクラスが掲載されました

<イベントその1> 今年も 区民まつりに参加します! 10月10日(日)江戸川区立御崎公園にて

<イベントその2> 鴨下和美ワランゴ教室発表会 Festa de IRIS vol.5 開催! 12月12日(日)江戸川区総合区民ホール(大ホール)にて

ぜひ見に来て下さいね